目次

1.	AS400 パージ処理のタイミング	2
2.	AS/400 パージ設定	
3.	AS/400 保管スプールのパージ設定	13
4.	PC パージ処理のタイミング	
5.	PC パージ設定	18
6.	PC Server ログファイルのサイズ変更	20

改訂履歴

日にち	改訂内容
2002/05/23	初版発行
2023/02/03	WilComm Ver.8.03 用に改訂

不明点等がございましたら下記連絡先までお気軽にお問い合わせください。

<u>株式会社フェアディンカム</u>			
(WilComm	サポートデスク)		
メール	wilcomm@fairdinkum.co.jp		
電話	03–5809–3727		

1. AS400 パージ処理のタイミング

(1) ウィルコムの起動時

ウィルコムを「アプリケーション・コントロール・メニュー」から起動、或いは AS/400 のスタートアップ・プログラム 内で、プログラム= WP014CQSTR を起動した際に、設定値に従って自動的にパージ処理が実行されます。起 動方法については、マニュアル「ウィルコムの起動と停止(AS0004)」を参照してください。

(2) 午前 0時

ウィルコムが午前 0時の時点で起動している場合、設定値に従って自動的にパージ処理が実行されます。 ウィルコムを連続運転させた場合のパージ処理は、このように午前 0 時に実行されます。午前 0 時に起動する パージ処理の時間変更については、マニュアル「ウィルコムの起動と停止(TRN062)」を参照してください。

パージ処理の実行結果は報告書としてスプール(WPLEXPRT)が出力されます。

🖳 A - 5250) ディスプレイ						_	
ファイル 編集	表示 通信 アクション ウ	ィンドウ ヘルプ						
Pa 🖻	1 🛃 🛃 🗐 🖉	3 💷 💥 🍰 🛓	1 💾 🔋 📀					
	出力待ち行列処理							
待ち	行列: WIL	PRINTSV	ライフ [*] ラリー∶ ¥	ILCOM	ICHG ÷	伏況:	RLS	
オプ	ションを入力	して、実行キ	一を押してく	ださい	`			
1=	送信 2= 3	変更 3= 保留	習 4= 削除	5= 3	表示 6=	解放	7= メッセー	11
8=	に属性 9= 前	「刷状況の処理	里					
OPT	ファイル	ューザー	ユーサ゜ー・テ゜ータ	s⊤s	へ ゛ーシ゜	部数	用紙 タイブ	ΡΤΥ
	WPLEXPRT	WILCOMM	WCPURGE1	RDY	2		≁STD	5
_	WPLEXPRT	WILCOMM	PT01	RDY	2		≁STD	5
_	WPLEXPRT	WILCOMM	WCPURGE1	RDY	2		∗STD	5
	WPLEXPRT	WILCOMM	PT01	RDY	2		∗STD	5
	WPLEXPRT	WILCOMM	WCPURGE1	RDY	2		≉STD	5
	WPLEXPRT	WILCOMM	PT01	RDY	2		∗STD	5
_	WPLEXPRT	WILCOMM	WCPURGE1	RDY	2		∗STD	5
	WPLEXPRT	WILCOMM	PT01	RDY	2	1	∗STD	5
_	WPLEXPRT	WILCOMM	WCPURGE1	RDY	2		≁STD	5
_							裔	わり
オプ	ション 1, 2,	3. のパラメ	ーターまたは	コマン	よく			
===>								
F3=	終了	F11= ピュー	2 F12= 取 9	り消し	F20= ≢	き出し	プログラム	
F22=	印刷装置	F24= キーの#	売き					
MA≁	A	MW	英数 半角					10/003
							 192.1 	68.253.103:23

2. AS/400 パージ設定

AS/400 のウィルコムは、送信記録及びスプール・データを全てデータベースで管理しています。特にスプール・ データをデータベース化している関係で、スプールの容量によっては、AS/400 のディスクスペースを圧迫する要 因となります。

ウィルコムはスプールオーナー別に過去の記録を管理しており、そのオーナー単位にパージ処理をする実行す ることで過去の不要データを削除します。

🖳 A - 5250 ディスプレイ	_		×
ファイル 編集 表示 通信 アクション ウィンドウ ヘルプ			
두 두 순 🛃 🐻 🗃 🕺 📾 🗰 💥 😹 🚢 😹 🗒 🗭			
MN003501 WILCOMM スプールファイル配布管理システム システム:	S68	1161	x
次の中から1つを選んでください。			
1. 新規メッセージの作成			
2. メッセージ・リストの表示			
3. ディレクトリー照会			
4. ディレクトリー・メンテナンス			
5. WILCOMM ユーザーへの AS/400 メッセージ送信			
6. 世界時計			
7. クイック・メッセーン表示 8. クイック送信			
11. ウィルスプール・ユーティリティ			
40. ウィルコム OUTQ インターセプター・メニュー			
50. スプールファイル・インターフェース・メニュー	続。	<	
選択項目またはコマンド ===> 60			
F3= 終了 F4=ブロンブト F9=コマンドの複写 F12= 取消し F13=ューザーサボ	- ト		
F16=AS/400 メイン・メニュー			
(C) COPYRIGHT WILKINSON ELECTRONIC DOCUMENT SOLUTIONS PTY LTD. VS	N : 8	. 03	
MA* A MW 英数 半角		21/0	09
	192.16	68.253.103	3:23 🕤

オプション=60「アプリケーション・コントロール・メニュー」を実行します。

注意:これから行う設定は、AS/400のウィルコムを停止している状態で行ってください。



オプション-13「システム設定メンテナンス」を実行します。

🖳 A - 5250 ディスプレイ	- 🗆 X
ファイル 編集 表示 通信 アクション ウィンドウ ヘルブ	
Fi fi 🏠 🛧 🛃 💷 🖾 🎟 💥 🍰 🚢 📩 🗒 🗭	
WP40X WILCOMM システム値メンテナンス	23/02/03
以下から1つ選択 :	
1. 通知, 受信 メッセージ と スキャンテーブル オートメーションコントロール 2. パージテーブルメンテナンス	
オフ*ション: 2	
MA* A MW 英数 半角	15/011
	 192.168.253.103:23

オプションに 2 を入力して実行します。

<u></u>					
🖳 A - 5250 ディスプレイ				- 🗆	\times
ファイル 編集 表示 通信 アクション ウィンドウ ヘルプ					
Fi Fi 🏠 🛧 🛃 🐻 🔠 💥 🍰	📕 🛃 📕 🖗 📀				
HIRO WILC	COMM 消去 テープル	メンテナンス 4	:31 PM	23/02/0	03
オブション を入力後、 エンター 1= 作成 2= 変更 4= 削除					
	DAYS TO) KEEP			
±-₩°-	発信 受付				
*DEFAULT	30	30			
QSECOFR	30	30			
F3= 終了 F5=リフレッシュ	F12= 取消				
MA* A M	₩ 英数半角			08/0	005
			· · ·	192.168.253.10)3:23 📲

この画面でユーザー毎にパージ処理の設定を行います。

ここに表示されているユーザー・プロファイルは、パージ処理の設定がされいるユーザーです。

デフォルトでは*DEFAULTとQSECOFR が登録されています。

*DEFAULTの設定は、登録されていないすべてのユーザーが使用する設定になります。

🖳 A - 5250 ディスプレイ				- 🗆	×
ファイル 編集 表示 通信 アクション ウィンドウ ヘルプ					
🖷 🖻 🏦 🛧 🛃 🔲 🐻 📰 💥	s 🖬 📩 💾 🍺 📀				
HIRO WILCOMM 消去 テープル メンテナンス 4:31PM				23/02/0)3
オブション を入力後、 エンター	オブション を入力後、 エンター				
1= 作成 2= 変更	4= 削除				
	DAYS TO	KEEP			
" –	発信 受付				
1 QPGMR					
*DEFAUL	30	30			
QSECOFR	30	30			
ト3= 神経 了 ト5=リフレッシュ	F12= 取消				
MA* A	MW 英数 半角			08/0)13
I					
			▲ —	192.168.253.10	3:23

新規登録をする場合、オプション=1 を入力し、ユーザー・プロファイルを指定して実行キーを押します。 ここで登録できるユーザー・プロファイルは、「アプリケーション・コントロール・メニュー」内のオプション=12「ユ ーザー・プロファイル・メンテナンス」で登録済ユーザーであることが前提です。

🖳 A - 5250 ディスプレイ	_		\times	<
ファイル 編集 表示 通信 アクション ウィンドウ ヘルプ				
Fi fi 🏠 🛧 🛃 🗐 🐻 🗐 🗱 🗰 💥 🛔 📩 🐇 🗒 🗇				
HIRO WILCOMM 消去 テープル メンテナンス 4:31PM	2	3/02	/03	
下の選択肢を入力後、エンター				
ユーザ - 名 QPGMR				
発信保存日数				
受信保持曰数....... <u>365</u>				
F3= 終了 F12= 取消				
MA* A MW 英数 半角		09	/031	
	T [19	92.168.253	.103:23	F

ユーザー・プロファイルに適用する保管日数を入力して、実行キーを押します。

このユーザーが印刷した帳票を処理した履歴を保存する日数を発信保存日数に指定します。

受信保持日数については、QSECOFR についてのみ有効です。この設定は、メール受信機能を使用している場合に、受信したメールを保存しておく日数になります。

r				
🖳 A - 5250 ディスプレイ				- 🗆 ×
ファイル 編集 表示 通信 アクション ウィンドウ ヘルブ				
🖷 🛍 🛧 🛃 🔲 🥵 🔠 💥	🛃 📕 📩 📕 🗒 📀			
HIRO WI	LCOMM 消去于>	プル メンテナンス	4:39PM	23/02/03
オブション を入力後、 エンター 1= 作成 2= 変更 4= 削除				
	DAYS	5 TO KEEP		
ユーサ* –	発信	受信		
*DEFAULT	30	30		
QPGMR	365	365		
QSECOFR	30	30		
F3= 終了 F5=リフレッシュ	F12= 取消			
MA* A	MW 英数 半角			08/005
			<u> </u>	192.168.253.103:23

登録したユーザーが一覧に表示されます。 実行キーを押すとひとつ前の画面に戻ります。 F3 キーを押すとメニューへ戻ります。

株式会社フェアディンカム

(
🖳 A - 5	5250 デ	ィスプレイ				- 🗆 X
ファイル #	編集 表	長示 通信 アクション ウィンドウ ヘル	プ			
r i	ê <u>1</u>	b 🛃 💷 🐻 🗃 📟 📖 💥	📩 📕 💩 📕 🗒 🤇	2		
ΗI	HIRO WILCOMM 消去 テーフ*ル メンテナンス 4:41 PM					23/02/03
オ	オブション を入力後、 エンター 1= 作成 2= 変更 4= 削除					
			C	DAYS TO KEEP		
		ユ ーサ ゜ー	発信	受信		
		*DEFAULT	30	30		
	2	QPGMR	365	365		
		QSECOFR	30	30		
F3	= <i>î</i> t	とて F5 =リフレッシュ	F12= 町23巻	1		
	rise.			1		
MA≉	: ,	Ą	MW 英数 ≐	半角		11/005
					▲ <mark>_</mark>	192,168,253,103:23

設定を変更したい場合は、ユーザー名の左側に 2 を入力して実行キーを押します。

룆 A - 5250 ディスプレイ		_	- 🗆	\times
ファイル 編集 表示 通信 アクション ウィンドウ ヘルプ				
🖷 🖻 🏦 🛧 🛃 🗐 🐻 🗐 💥 :	s 📑 📩 🗒 🦻 💿			
HIRO WI	LCOMM 消去 テープル メンテナンス 4∶4	4PM 2	23/02/0	3
下の選択肢を入力後、 ⊥	ンター			
ュ −サ * − 名	QPGMR			
発信保存日数	<u>90</u>			
受信保持日数....				
F3= 終了 F12= 取消				
MA* A	MW 英数 半角		11/0	31
			92.168.253.103	23 🗗

保存日数を変更して実行キーを押します。

Γ				
🖳 A - 5250 ディスプレイ				- 🗆 X
ファイル 編集 表示 通信 アクション ウィンドウ ヘルプ				
🖷 ħ 🏚 🛧 🛃 🔲 🐺 🗐 📟 💥 I	s 📑 📩 💾 🎁 📀			
HIRO WI	LCOMM 消去テーブノ	▶ メンテナンス	4:44PM	23/02/03
オブション を入力後、 エンター 1= 作成 2= 変更	4= 削除			
	DAYS	TO KEEP		
ユ ーサ * ー	発信 受			
*DEFAULT	30	30		
QPGMR	90	365		
_ QSECOFR	30	30		
	F12= 取3省			
MA* A	MW 英数 半角			08/005
			<u> </u>	192.168.253.103:23

実行キーを押すとひとつ前の画面に戻ります。

F3 キーを押すとメニューへ戻ります。

3. AS/400 保管スプールのパージ設定

2 ではウィルコムのデータベース内のパージ設定に関して説明しました。ウィルコムはデータベースにスプール を取り込んで管理してますが、それ以外に送信したスプールファイルをスプールファイルのまま、保管 OUTQ で 管理しています。(ウィルコム監視対象 OUTQ の作成時に保管 OUTQ を作成している場合)

保管 OUTQ を作成していれば、ウィルコム監視対象 OUTQ の作成時に保管 OUTQ での保管日数を指定してる はずです。この日数は、変更することが可能ですので、その方法について以下に説明します。



オプション=40「ウィルコム OUTQ インターセプター・メニュー」を実行します。

🖳 A - 5250 ディスプレイ	- 🗆 ×
ファイル 編集 表示 通信 アクション ウィンドウ ヘルプ	
Pa Pa @a 🛧 🛃 🗐 🐻 🗐 🗱 🧱 😹 🚢 💩 👑 🗒 📀	
MN003502 ウィルコム OUTQ インターセプター・メニュー	
システム ジステム ジステム ジステム ジステム ジステム	S681161X
1. 監視対象 OUTQ メンテナンス 2. サーバー・オーバーライド選択基準 3. サーバー・オーバーライド検索順序コントロール 4. MAINTAIN FORMTYPE TABLE, SUBJECT FIELD	
30. WILCOMM スプールファイル配布管理システム	
50. スプールファイル・インターフェース・メニュー	
60. WILCOMM ADMINISTRATION MENU	
70. WILCOMM CONFIGURATION MENU	
80. デモンストレーション・メニュー	<u> 4</u> 吉 /
選択項目またはコマンド ===> <u>1</u>	¥96 \
F3= 終了 F4=プロンブト F9=コマンドの複写 F12= 取消し F13=ユーザーサオ	;* - ŀ
F16=AS/400 メイン・メニュー	
(C) COPYRIGHT WILKINSON ELECTRONIC DOCUMENT SOLUTIONS PTY LTD.	/SN = 8.03
MA* A MW 英数 半角	21/008
	 192.168.253.103:23 🕤

オプション=1「監視対象 OUTQ メンテナンス」を実行します。

これは監視対象 OUTQ の作成を行った際と同様の画面から行います。

「監視対象 OUTQ メンテナンス」の操作に関する詳細は、マニュアル「iSeries 設定の基礎(TRN063)」を参照してください。

🖳 A - 5250 ディスプレイ					- 🗆	×
ファイル 編集 表示 通信 アクション ウィンドウ ヘルプ						
🖷 🛍 🏦 🗶 📃 🐻 🗐 💥 (s 📑 💩 💾 🍺 📀					
WC0101 WILCOMM ליד	トキューインターセフ・ター コントロ	ユールファイル メン	テナンス		23/02/03 16:48:49	
ス^*シフィック コ ート*	· · · · · · <u>-</u>					
OR						
検索						
サービス記述・・・						
WILCOMM サービ ス⊐ート*	WA Y WD Y WF Y WM Y WP Y	(Y=YES (Y=YES (Y=YES (Y=YES (Y=YES	N=NO) N=NO) N=NO) N=NO) N=NO)			
ヒ゛ックアッフ゛キューライフ゛ラ リー .						
F3= 終了 F12= 取消						
MA* A	MW 英数 半角				03/0	39
				<u> </u>	192.168.253.10	3:23 🕤

スペシフィック・コードを指定します。

スペシフィック・コードがわからない場合は、ここで実行キーを押してスペシフィック・コードの一覧を表示して確認 します。

	B - 5250	ディスプレイ					- 🗆 ×
ファイ	ル 編集	表示 通信	言 アクション ウィンドウ ヘルプ				
e	ħ 🛱	<u>*</u>	3 🕗 II 🐐 🐺 🔛 💷 💥	; 🛃 📕 📩 🗒 🛞			
	WCO1	S01	WILCOMM アウトキューインター	-ヤフ・ター サーヒ・スコート゜	冶索	23/0	2/03 17:06:22
	開如	台位置			(ナ	、文字・小文字の区	別あり)
	SEL	CD	サーヒ゜オ 言己 うボ	w.	ZSVC	ヒ゛ックアッフ゛ アウトキュー	言語
	<u>X</u>	AW	BASE - WILFILE IN	ITERFACE	AW	WILCOMMCHG/WILFI	LE
	_	DI	FOR DROP INS, VIA	WILDISTRIBUTE	WD	WILCOMMCHG/DROPI	NS
		WF	BASE - WILFAX INT	ERFACE	WF	WILCOMMCHG/WILFA	Х
		PD	FOR PDF CONVERSIO	DNS	MM	WILCOMMCHG/PDF	
		WM	BASE - WILMAIL IN	ITERFACE	WM	WILCOMMCHG/WILMA	IL
		₩P	BASE - WILPRINT 1	NTERFACE	WP	WILCOMMCHG/WILPR	INT
							終わり
	Х— і	選択	F3= 終了	F11=F0LD	F12=	取消 F14= 並	べ直し
м	A*	В	MW	英数 半角			07/003
							▲ 1 92,168,253,92:23 ∰

ー覧から右側に表示されている OUTQ を確認し、該当の OUTQ が見つかったら左側のオプションにアルファベットの X を入力して実行します。



「WILCOMM インターセプター制御ファイル・メンテナンス」画面が表示されます。 保管 OUTQ でのスプール保管日数を変更して、実行キーを押します。 ※保管日数の最大値は 999 日です。

設定は終了です。AS/400のウィルコムを一旦停止後、再起動時のパージ処理から有効となります。

4. PC パージ処理のタイミング

(1) ウィルコムの起動時

ウィルコム・サーバー(Wilcomm.exe)を起動した際に、設定値に従って自動的にパージ処理が実行されます。起動方法については、マニュアル「ウィルコムの起動と停止(TRN062)」を参照してください。

(2) 毎日 1:00

1:00 の時点でウィルコム・サーバー(WilComm.exe)が起動されていた場合、設定値に従って自動的にパージ処理が実行されます。

(3)設定値

保存期間に日数ではなく、時間が指定された場合、1時間毎に指定された時間を経過したデータがパージされます。

5. PC パージ設定

PC Server のウィルコムも、送信記録を全てデータベースで管理しています。 (PC Server の「メッセージリスト」 データ)

AS/400から受け取ったスプール・ファイルは、1スプール1テキスト・ファイルの形式で保管されます。 PC Serverのディスク容量に影響を及ぼす上記不要データを以下の要領で削除するように設定します。

ウィルコム・サーバーのツールバー「ツール」→「オプション」を選択します。

₩ ゥィルコム サーハ´ ー オブ´ ション	×
☑ 以下の日数より古い、転送済、取消、転送済(問題あり)の各メッセージを自動的に除去します。	
7 <u></u> 時間(s)	
ビックアッフ。ディレクトリーをチェックしてファイルを取得する間隔: 1	
ジョブの実行結果を更新する間隔: 30 - 10	
実行結果ファイル作成ディレクトリーに、ホストへ送信する実行結果ファイルを作成する間隔: 30 🕂 🎨	
ウィルコムは、ファイルを処理した後、ディレクトリー(こパックアップしますが、そのパックアップファイルを自動的)こ 除去しますか?	
▼はい、以下の日数より古いファイルを除去します。 30 🕂日	
ウィルコムにEメールの通知を作成させますか?	
ウィルコムサーバーへの通知メール作成間隔 30 土 秒	
WilNotifyに指定される受取人のテフォルトアトシス:	
送信メールを作成する際に、Eメール アドレスのドメイン名として、以下の文字列を使用します。トメイン名は、 Eメール アドルスの"@"マークの右側部分です。	
Eメール アドシス ドメイン名: @ fairdinkum xsrv.jp	
Enable MultiForm	
OK キャンセル	

オプション設定画面が表示されます。

₩ ゥィルコム サーハ´ - オブ ション	\times
☑ 以下の日数より古い、転送済、取消、転送済(問題あり)の各メッセージを自動的に除去します。	٦
7 <u></u> →日 0 → 時間(s)	
ビックアッフ。ディレクトリーをチェックしてファイルを取得する間隔: 1 1	
ジョブの実行結果を更新する間隔: 30 🕂 秒	
実行結果ファイル作成ディレクトリーに、ホストへ送信する実行結果ファイルを作成する間隔: 30 ・秒	
ウィルコムは、ファイルを処理した後、ディルクトリーにハックアッフでしますが、そのハックアッフでファイルを自動的に 除去しますか?	٦
▼はい、以下の日数より古いファイルを除去します。 30 ÷日	
ウィルコムにEメールの注意知を作成させますか?	
ウィルコムサーバーへの通知メール作成間隔 30 🕂 秒	
WilNotifyに指定される受取人のデフォルトアドレス:	
送信メールを作成する際に、Eメールアドルスのドメイン名として、以下の文字列を使用します。ドメイン名は、 Eメールアドルスの"@"マークの右側部分です。	
Eメール アドシス ドメイン名: @ fairdinkum×srv.jp	
Enable MultiForm	
OK キャンセル	

赤枠部の設定(メッセージリストの送信記録のデータ削除設定)

「日」或いは「hour(s)」のどちらか一方を設定します。

「日」を設定した場合、日付が変わる午前0時に指定日数より古いデータを削除します。 「hour(s)」を指定した場合、毎時間00分00秒に指定時間より古いデータを削除します。

青枠部の設定(テキスト・ファイル形式のスプール・ファイル・データ)

AS/400 から受け取ったスプール・データを一定期間バックアップすることができます。 日付が変わる午前O時に指定日数より古いデータを削除します。

6. PC Server ログファイルのサイズ変更

PC Server で起動する各モジュールは、実行ログを書き出しています。このログ・ファイルの最大サイズは初期 設定ファイル(WilComm.ini)にある「Event Log File Size Limit」値によって決まっています。インストール直後は 10MB になっています。ログファイルは最新のもの(ファイル拡張子 log)と1 世代前のもの(ファイル拡張子 old) の2 世代のみとなっておりますので、サイズ的にディスク容量を圧迫することはありませんが、変更する場合は 以下の手順で実施してください。

下記のファイルをメモ帳で開きます。
 (以下のパスは、ウィルコムがCドライブにインストールされている場合です)
 C:¥Program Files (x86)¥Pentana Solutions¥DocuSmart Suite¥WilComm 4¥Application Data¥WilComm.ini

以下青字部分の値を変更してください。

[EventLog] EventLogFileSizeLimit=10000 TempLog=N LogToDatabase=N LogLevel=0 PurgeLogDays=3

設定値の変更は、各ウィルコムアプリケーションを再起動した後に有効となります。

(補足)

PC Server のディスク・スペースを圧迫する要因は、他に Windows のイベント・ログがあります。 ウィルコムの処理を行うことで、イベント・ログへ記録されるログがございますので、イベント・ログのサイズについ ても設定を行っていただくことをお勧めします。